

議会報告会開催結果報告書

平成 26 年第 3 回定例会において議決された議会報告会について、次のとおり実施したので、その結果を報告する。

平成 26 年 12 月 8 日

上富良野町議会議長 西 村 昭 教 様

議会運営委員長 今 村 辰 義

記

1 開催の目的

上富良野町自治基本条例による「議会の役割と責務」の趣旨に基づき、議会の監視機能や政策提言活動などの議会活動を町民に直接報告するため、昨年に引き続き全議員による議会報告会を町内 2 箇所で開催した。

2 開催日 平成 26 年 11 月 19 日 (水)

3 会場及び参加人数 2 会場 30 人 (内訳は下記のとおり)

- | | |
|------------------------|------|
| (1) 保健福祉総合センターかみん (夜間) | 8 人 |
| (2) セントラルプラザ (夜間) | 22 人 |

4 出席議員数

- | | |
|-------------------------|-----|
| (1) 1 班 (保健福祉総合センターかみん) | 7 人 |
| (2) 2 班 (セントラルプラザ) | 6 人 |

5 議会報告及び懇談内容等

(1) 議会報告

平成 26 年第 1 回定例会から第 3 回定例会までの主な議決事件及び常任委員会の調査報告等について、担当議員により説明を行うとともに、質疑応答を行った。

(2) 懇談

「議員定数と報酬について」のテーマのほか、参加された町民の方から自由に発言をいただき、懇談を行った。

まちづくり全般について、参加者から多くの意見・質問が寄せられ、議員との懇談が図られた。

(3) 参加者からのアンケート調査を実施した。

6 結果報告

両会場で寄せられた意見などをまとめ、「かみふらの議会だより」で周知報告する。

7 まとめ

- (1) 今回の議会報告会も第4回報告会と同様、2部構成として行い、第1部の定例会及び委員会の説明では、審議・調査された議事について説明を行った。

また、第2部では参加者と議会との直接的な懇談の場を設けて、住民の質問に議会が答えるという一方通行でなく、住民からまちづくりの意見を聞くという、相互の意見交換が図られた。

議員定数と報酬については、削減、現状維持など多くの意見をいただいたが、これらの意見を議員個々が重く受け止めながら、今後の検討に資していく。

今後も引き続き幅広い住民の意見を聴きながら、議会活性化とともに住民に身近で開かれた議会を目指していく。

- (2) 今回の議会報告会において住民から出された要望等で重要なものについては、町長に書面で提出し今後の町政の参考とするよう求めていく。
- (3) 多くの方が参加するよう、より興味を持ちやすい議会報告会のテーマや、参加しやすい実施方法などについて検討する必要がある。